

中高生のための 朝日SDGsジャーナル!

SDGsのいまを学ぶ 中高生、増えています

カラフルな17色のアイコンで示されたSDGs(持続可能な開発目標)は、世界の国や企業が2030年までの達成をめざして取り組む未来のための目標。朝日新聞社では、2030年の社会の主役である中高生みなさんに、SDGsについて考えを深めてもらうための取り組みを続けています。



表紙:山之内すずさん(タレント・俳優)



表紙:EXIT(お笑い芸人)

教材の配布

Asahi SDGs Journal Program

中高生向けの新教材を創刊 全国各地の学校へ配布



中高生のための朝日SDGsジャーナル

▲ペタッとSDGs

累計
44万部
発行!

昨年9月に創刊された「中高生のための朝日SDGsジャーナル」は、世界の多様な課題をSDGの観点から理解し、解決策を生徒同士で話し合うきっかけとなるよう編集された特別な新聞。紙面ではSDGs先進企業の取り組みやNPOで活躍する人たちのインタビュー、注目のトレンドをSDGsの文脈で読み解くコラム、それぞれのテーマに関連した実際の新聞記事などを紹介しています。

また、「ペタッとSDGs」はSDGsの各ゴールと同様に色分けされたカラフルなふせんで、紙面に書かれた内容と関連するふせんを貼り付けながら、「産業の振興」を促す新しい技術が「貧困の解消」にもつながることを発見したり、一方で「気候変動」に悪影響はないのかをクラスで議論したりと、多面的な学びに役立つツールです。

朝日新聞社では、希望する全国の中学・高校にこの二つをセットで無償提供しています。ご好評につき紙面の配布期間を今月末まで延長しましたので、ぜひ新学期の学びにお役立てください。なお、来年度は7月頃と12月頃に発行予定です。

3/31(木)まで〆切延長!

[URL] <https://que.digital.asahi.com/epost/11006885?cid=np0320>



朝日SDGsジャーナル

検索

※3/19以降のお申し込みについてはふせんはお届けできません

授業の投稿

Asahi SDGs Journal Program

学校での取り組みを共有し より充実した授業・教材へ

朝日新聞デジタル「SDGs ACTION!」では、上記の紙面やふせんを実際に学校で使用した授業の事例を紹介しています。

また、「中高生のための朝日SDGsジャーナル」特設サイトでは先生方からの投稿も募集中です。学校現場からお寄せいただいた声は、今後の教材づくりやサイトに反映していきます。



先生方の投稿受付中

[URL] <https://que.digital.asahi.com/epost/11006093?cid=np0320>



他校の投稿はこちら

[URL] <https://www.asahi.com/sdgs/tag/journal1/>
※パラメータ付と前

出張授業

Asahi SDGs Journal Program

ふせん「ペタッとSDGs」を使って 多面的・多角的に考える

朝日新聞社では、「中高生のための朝日SDGsジャーナル」を使った出張授業やワークショップを開催しています。ふせん「ペタッとSDGs」を貼りながら「ジャーナル」の記事を読み、その後グループやクラスで意見交換することで、社会の課題を様々な視点・立場から考えることができます。



①②169のターゲットも調べながら熟読しふせんを貼る ②意見交換をしやすいように少人数のグループごとに着席 (①~③は東京女子学園高等学校) ④グループでの話し合いタイムは白熱 ⑤クラス全員のふせんを集めてみると実に色々な意見が(④⑤は横浜市立本牧中学校)

横浜市立本牧中学校

特に生徒たちの関心が高かったのは「脱炭素社会」に関する記事。目標13「気候変動に具体的な対策を」のふせんには「温暖化で生き物のすみ場所が失われるのは悲しい」、目標12「つくる責任 つかう責任」のふせんには「ものを買うときには環境にいいものを選ぶ」と、様々な声が集まりました。

また、同じ目標7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」のふせんでも、「再生可能エネルギーを増やす」と書く生徒がいる一方で、「いま石油で稼いでいる国が困るのは」との意見も。まさに「多面的・多角的に考える」体験ができる授業となりました。

詳しい様子はこちら

[URL] <https://www.asahi.com/sdgs/article/14567871?cid=np0320>



東京女子学園高等学校

「国際機関などが食糧援助をしても、飢餓の問題が解決しないのはなぜだと思う?」。授業では、物資を届けるインフラの問題に加え、気候変動や紛争が食料生産を難しくしていること、教育を受けられないことが貧困の連鎖につながることも学びます。「目標2『飢餓をゼロに』を例に考えてみても、背景にはいくつもの課題が複雑に絡み合っていることが分かるでしょう」。

生徒からは「世界のニュースは全てSDGsに当てはまると思った」「同じ記事でも、人によって視点や気づく部分異なるのでためになった」などの感想が寄せられました。

詳しい様子はこちら

[URL] <https://www.asahi.com/sdgs/article/14563652?cid=np0320>



〈協賛〉

Nabtesco

明治安田生命

UACJ

朝日新聞

文部科学省

環境省

〈主催〉

〈後援〉